

事務事業名		市道2級118号線道路改良事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	1 地域の特色を活かした快適なまちづくり					担当組織	担当部	都市建設部	担当課	道路河川課
	政策	2 住みやすい快適なまちづくり					担当係	道路建設係	担当課長名	青木 茂良	
	施策	3 快適で質の高い住環境の整備					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	2 生活道路の整備					実施計画事業・一般事業		実施計画事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	11070	一般	8	2	3	市道2級118号線道路改良事業					
	市単独事業・国県補助事業		国県補助事業								
	任意的事業・義務的事業		任意的事業								
事業計画	期間限定複数年度	事業期間	24年度～29年度		根拠法令 条例等	道路構造令					
	実施方法		一部委託								
	事業分類		施設等整備事業								
	リーディングプロジェクト		該当なし								
市長マニフェスト		該当なし									

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)											
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)						平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)					
事業延長 L=400m W=5m (うち、道路改良 L=335m W=5m 伊保内橋道路架け替え L=65m W=5.0m)						橋梁架け替えに係る負担金(下部工) 取付道路詳細設計 一式					
活動指標						単位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (目標)	28年度 (目標)	29年度 (目標)
工事延長						m		65	65	335	
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)											
市道2級118号線道路整備延長						対象指標					
整備延長						単位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (目標)	28年度 (目標)	29年度 (目標)
						m			65	335	
目的											
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)						成果指標					
付近住民の利便性の向上と安全に利用できる道路に整備する。						単位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (目標)	28年度 (目標)	29年度 (目標)
整備率						%	6.4	32.8	73.7	91.6	100.0
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)											
住環境に最低限必要な機能と安全性を確保するため、道路の整備を推進する。						上位成果指標					
一般市道の改良率						単位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (目標)	28年度 (目標)	29年度 (目標)
						%	57.4	57.5	57.5	57.6	57.7
一般市道の舗装率						%	72.8	72.8	72.7	72.8	72.9

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)					
	国庫支出金	千円		13,035	28,270	8,800	5,555					
	県支出金	千円										
	地方債	千円		10,600	27,200	12,500	4,300					
	その他	千円										
	一般財源	千円		586	1,548	700	245					
	事業費計(A)	千円		0	24,221	57,018	22,000	10,100				
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費		
					業務委託料	475	役務費	50	工事請負費	6,000	負担金	10,100
					負担金	23,746	業務委託料	1,000	負担金	16,000		
						土地購入費	2,050					
						負担金	51,418					
				補償金	2,500							
人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2	2	2					
	のべ業務時間	時間	700	700	700	700	700					
人件費	人件費計(B)	千円	2,724	2,759	2,759	2,759	2,759					
トータルコスト(A)+(B)	千円	2,724	26,980	59,777	24,759	12,859						

事務事業名	市道2級118号線道路改良事業	担当部	都市建設部	担当課	道路河川課	担当係	道路建設係
-------	-----------------	-----	-------	-----	-------	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	国が実施する秋山川改修に伴い、伊保内橋の架け替え工事が必要となった。本市は以前より当該路線の道路改良の要望があったので、国の事業と並行して実施することが得策である。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	現況では、老朽化が進んでおり非常に危険な状態であるので、事業の必要性が求められるようになってきている。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	平成20年9月26日、伊保内町会から周辺道路整備の一環として市道2級118号線の道路(伊保内町～大古屋町～庚申塚町)並びに伊保内橋の架け替え工事の要望書が提出される。平成22年6月2日、秋山川下流の河川整備について要望が佐野市植野地区町会長協議会より提出される。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	現状維持により対象外

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	市道(生活道路)の改良工事による、狭隘箇所の解消により、交通の利便性と安全性を高め快適で質の高い住環境の向上につながる。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	道路は不特定多数の人が利用するものであり、市道に認定されているので、市が行うことは妥当である。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	市道道路改良事業計画書は市長、副市長及び行政職員が協議して箇所付けを行っているので、対象と意図は妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	当事業において用地取得が出来なければ事業が休止してしまうため、関係者の協力が必要不可欠であり、説明会等では周知させている。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
	* 類似事務事業があれば、名称を記入			
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	担当職員は、必要最低限の人数であり、委託可能な事務については、外注する予定であることから、これ以上のコスト削減は見込めない。他の事業との兼ね合いや業務所要時間を余裕にとることができない状況なので、現在の所要時間は最低時間に切り詰めたものであり、これ以上に短縮する余地はない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？ 事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案	道路は不特定多数の人が利用するものであり、受益者を特定できない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)			
各町会等から市道改良の要望が無くなれば終了する。				

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																							
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																								
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)																									
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○	×																					
	低下		×	×																					